

## News

### 大学院入学試験 合格発表

9月8日(火)、農学研究科博士前期課程入学試験の結果が発表された。今年は、例年とは異なり、人の密集を避けるためにネット上での発表となったようだ。今回大学院入学試験に合格した中村峻也(B4)に代表で、大学院への意気込みを語ってもらった。

大学院では今までよりもさらに様々なことについて学ぶ機会があるので、しっかりと研究に取り組み、有意義な大学院生活を送りたいです。まだまだ未熟ではありますが、今のうちから先生方、先輩方から多くを学びたいと思います。

中村(B4)

### 2020 年度大学院 博士前期課程 研究経過発表

9月28日(月)、2020 年度の博士前期課程研究経過報告会が行われた。例年は、4月に行われている研究経過発表であるが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で延期されて、この時期の開催となった。また、これまではポスター発表を行っていたが、今年は遠隔でのスライド発表という異例づくし



研究経過発表会終了後、発表したスライドを持って記念撮影。榎田麻里(M2、左)と清水遥河(M2、右)。

の研究経過報告会であった。他の研究室の先生から鋭いご質問を頂いたり、他の研究室の学生の研究発表を聞くことで、良い刺激になった。今回の研究経過発表を1つの通過点として、これまでに以上に研究に真摯に向き合っていきたいと思った。

#### 《発表紹介》

・榎田麻里

「*Lactobacillus plantarum* 22A-3の腸管バリア機能増強効果による抗アレルギー作用の解明」

・清水遥河

「パイナップル由来グルコシルセラミドのアレルギー性皮膚炎改善効果における立体異性の影響」

#### フリートークスペース

今月のフリートークは、初登場の石原千聖(B4)です！

「こんにちは、B4 石原です。

もうすぐ秋も深まってくるということで、今回は私の趣味である釣りについて話したいと思います。



釣りは1年中楽しめるアウトドアですが、その中でも秋は多くの人が

釣りを楽しむハイシーズンです。秋は気温も落ち着くので過ごしやすく、何より様々な回遊魚が日本に回ってくるため大人から子供まで楽しめる季節となっています。

秋に釣れる魚の代表として、アジやサバなどの小型魚、ハマチやヒラマサなどの大型回遊魚、他にはスズキやタチウオなども釣れ始めます。私は個人的にタチウオが美味しくて好きなので釣れた時はとても喜ぶます(笑)



「釣りを始めるとなると釣竿やリールや他にも色々揃えたらお金がかかりそう」と思う人もいると思いますが、最初は必要な道具がほとんどセットになって5000円程度の値段で買えるものもあり、これから始めたいという人にピッタリです。ハマったら狙いたい魚などに合わせて徐々に揃えていくのもいいと思います。

兵庫県南部に住んでいればすぐそこに海があり、釣具屋さんも豊富なので予定のない休日にふらっと行くこともできますよ！

ぜひ、皆さんも興味が沸いたら釣りを始めてみてください！」

#### 原著論文

Mendel Friedman, Hiroyuki Sakakibara, Masashi Mizuno, Dong-Ho, Kim, Nobuyuki Kozukue. Free amino acid, phenolic, flavonoid,  $\beta$ -caroten, lycopene,

dehydrotomatine, and  $\alpha$ -tomatine contents of peel powders prepared from commercial cherry tomatoes. *Current Topics in Phytochemistry*, **16**, 1-16, 2020.

### 編集後記

2020 年度の前期が早くも終了しました。今月は、M2 にとって重要な研究経過報告会があり、とても印象深い月でした。修了に向けて、まだまだ至らない部分を改めて実感したので、後期も一層気を引き締めて励みます。

榎田 麻里(M2)